

令和4年8月24日

関係各位

社会福祉法人 狭山公樹会  
特別養護老人ホーム ひろせの杜  
施設長 松尾博美

### 新型コロナウイルス感染症報告 続報第3報

この度、ひろせの杜で 7/29 から発生いたしました新型コロナウイルス感染症につきまして、皆様にはご迷惑とご心配をおかけ致しております。

ひろせの杜では、新型コロナ陽性者が発生し、所轄の狭山保健所、嘱託医、湖山医療福祉グループ感染対策委員会と緊密な連絡や相談のうえ感染対策に努めてまいりました。

結果お客様の感染者4名、そのうち2名が入院、2名を施設内療養として対応して参りました。この4名ともユニット内感染ではなく単発の発生となっております。

職員の感染者は 7/29 から 8/23 現在 7 名。うち 6 名が職場復帰しており、残りの 1 名も 8/27 に復帰予定です。この 7 名の職員の感染経路は家庭内感染となっております。

この度の感染は、家庭内感染などの個々での発生であり、今現在、クラスターを発生させることなくゾーニングを実施しているユニットはなくなりました。

この間、国、県が示しております療養期間よりも長めに療養期間を取り、また延べ 600 回を超える抗原検査を職員及びお客様に実施し、徹底したゾーニングを行い、最大限の感染対策を実施してまいりました。

まだまだ埼玉県内の感染者数が高止まりしている状況であり、学校が始まることでの家庭内感染数の上昇が予想され、今後も気を抜けない日々が続くことが危惧されますが、引き続き尚一層の感染予防対策を職員一同実施し、安心してご利用いただける施設運営に努めてまいります。